

その他の土木工事業における動作の反動無理な動作災害の死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
1	13~14	お客様宅の庭で石柱を移動中に、150kgの石柱を4人で持って運搬しようとした時にバランスをくずし、腰を痛めてしまった。	44	1~9
2	16~17	自社の積み場にてトラックに敷石を積もうとしたところ腰に痛みがはしった。	47	1~9
3	8~9	当社作業所内において、2tトラックに材料（パネル等）を積み込み、その上にプレスト管（直径600mm、長さ5m）をトラックの屋根に立て掛けて積み込む作業中、ズレ落ちないようにロープを掛けるため、管とトラックのボディの間をくぐり抜けようとして、体をひねったときに腰に痛みが生じ、ぎっくり腰を起こした。	44	10~29
3	11~12	事務所置場にて場内整備作業中、ブロックを移動するためにブロックを繋いでいる杭を引っ張り、取れた反動でよろけ、地面にあった窪みに足がとられ左足首を捻った。	71	50~99
3	17~18	石炭・バイオマス焚き発電設備建設工事で、被災者はΦ900のPC抗の打設を完了し、Φ300のPC抗打設のため盤替作業を行っていた。ロッドに取り付けてある練付けドラム（75kg）を2人で取り外す際に被災者の手がすべり、練付けドラムが被災者の右太ももにのったとき、練付けドラムを払いのけてバランスを崩し、右足首を捻った。被災者は安全帽、皮手袋、安全長靴、安全帯を装着していた。	25	1~9
	20~	バックスタンド01工区にて、コンクリート打設終了後、打ち継ぎ清掃の為のハイウォッシャーホースの先端器具を右手に持ち、昇降設備を使用せず枠組足場側面の		10

4	21	ブレースに足をかけて昇りながら、左手で2段目のブレースを握り、体を引き上げた際に左肘に違和感を感じたので足場から降りた。引き続き作業をしたあと帰宅したが、左肘を骨折していることが分かった。	20	～
4	10～ 11	現場でブロック（200×400）を積む作業をしている時、低い姿勢から持ち上げたと同時に背中に激しい痛みを感じ、立つことができなくなった。	24	～ 9
4	11～ 12	会社の資材置場にて袋に砂を入れて運ぶ際、一気に持ち上げてしまったため、腰を痛めた。土木作業員経験は初めてであり、学生時代に腰を痛めていたことが今回の負傷につながったと思われる。	19	～ 29
4	14～ 15	運送現場にて、歩行しているときに足場が不良であったため足に負荷がかかり、右足を負傷した。	53	～ 9
4	9～ 10	造成地で外まわりの石材工事中、石材を運ぶ最中、重さ25kgの石をもちあげようと力んだ時に腰に激痛がはしり動けなくなった。	45	～ 9
6	8～9	会社土場で現場へ行くための準備中、コンクリート蓋（縦40cm×横50cm×高さ10cm）が通常置いてある場所より奥の方にあり、無理に引っ張り出そうとして姿勢がおかしくなり、腰を捻ってしまった。	36	～ 49
6	15～ 16	置場で型枠、補強材の単管パイプを片付け、整理している作業中、連日の雨で足元が悪く、滑った時に腰を痛め、また膝にも痛みがあった。	40	～ 9
7	15～16	外構工事の現場にて、門扉を設置する時に地面の土を掘削している時に（シャベルにて）地面の土が非常に硬く、力を入れてシャベルを勢いよく土に突き刺そうとした時に肩に強い痛みがはしり、負傷した。	20	～ 29
7	11～12	当社車庫にて、整備作業中に、後方部に移動する際、左足を踏み外し後方に倒れ、右腕だけで体重を支えるような状態になり、右肩を負傷した。	64	～ 49

7	1~2	26?ルート（2工区）立坑ライナープレート6段目（G?-3.5m）設置作業時において、クレーンにより地上から吊下されたライナープレート（38kg/枚）を設置作業をしている者に手渡しをする際によろめき、持っていたライナープレートを倒しそうになった所を咄嗟に押さえた際に左手首を負傷した。	23	1 ~ 9
7	7~8	朝、出勤直後会社の駐車場で普段自分が使用している会社の軽トラック荷台に積んであった締固め機械（ランマ）を一人で下ろそうとして誤って右肘を捻ってしまい捻挫した。	65	10 ~ 29
7	14~ 15	駐車場の塗装工事中、直径80cm程の土が入った植木鉢を二人で移動中、高さ30cm程度の段差があり、後ろ向きに進んでいた被災者が、そのまま行けるだろうと思い段差を降りた際、左膝を捻ってしまった。	56	1 ~ 9
7	10~ 11	敷地内で、コンクリートの平板（重さ5kg、30cm角）を設置していたとき、腰に痛みが生じた。	41	10 ~ 29
9	11~ 12	現場内において、一輪車で荷物を運搬していたところ、足場が悪く、また予想以上に重量があったことから、無理な荷重がかかり、右ひざを負傷した。	51	50 ~ 99
9	11~ 12	過酸化水素タンク基礎防堤工事現場でフェンス側に振動ドリルを用いて前孔作業中、削孔位置を変えようと足を動かした時、左足首に激しい痛みを感じた。	49	1 ~ 9
9	8~9	剪定業務準備の為、脚立を運搬中に足元の砂利が原因で、右足を滑らせ転倒しそうになり、体勢を立て直そうとふんばった際、右舟状骨を骨折した。	46	10 ~ 29
9	10~ 11	樹木撤去後の植樹柵閉塞作業に使用する改良土の入ったバツカン（約30kg）を軽四ダンプの荷台より台車へ移動を行う際、腰に痛みを感じたが、しばらくすると、痛みが和らいだため、作業を再開し、今度は台車からスコップで改良土を降ろす作業を行っていた時、スコップでの作業のため、腰をかがめ体を何回も回転させたため、前回以上に激痛が走り動けなくなった。	51	50 ~ 99

10	18～ 19	事業所のヤード内でトラック荷卸し作業のとき、収納パレットに支柱を積む際にパレット下部に乗り、バランスを崩して後ろ向きに足をつき右足を捻挫した。	43	50 ～ 99
10	13～ 14	現場内で勤務中。次の仕事の説明を受けようとして急ぎで移動中に10センチ以上の高さの段差を越えて、起伏凹凸の多い地面に踏み出した直後に右ふくらはぎに激痛を感じた。	51	10 ～ 29
10	11～ 12	雨上がりの現場で杭の打設作業中、杭の寸法を測ろうとした際に、中腰で測っていたら、いきなり腰に痛みがはしり、そのままうごけなくなったもの。	32	1 ～ 9
11	14～ 15	植栽を行うため床掘削の作業中、スコップで土を抱えながら体勢をひねった時に、手術を行ったことのある右半月板付近に違和感を感じた。	34	1 ～ 9
12	16～17	土場の倉庫内で作業中に発電機（50kg程度）を1tトラック荷台より移動させるため持ち上げようと力を入れたところ腰に激しい痛みを覚えた。	61	10 ～ 29

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to：https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_09.html